

基礎データ	人口	956万人(2022年)	日本との関係	日系企業数	87社(2022年)
	名目GDP	5,250億米ドル(2022年)		在留邦人数	1,270人(2023年)
	1人当たりGDP	54,931米ドル(2022年)		日本食レストラン数	320店(2023年)
	名目GDP成長率	6.8%(2022年)			

1

市場の特性と消費の動向

中東料理用の長粒種の輸入は多いが、中・短粒種の輸入もある

A 市場の特性

イスラエルでは夏の降水量が極端に少なく、コメの生産が行われていません。コメの消費量は15万トン/年であり、その全てを輸入に依存しています。主にイスラエル料理や中東料理で使用される長粒種が主流ですが、オーストラリア、ウルグアイ、米国、イタリアなどからは中・短粒種も輸入されています。

イスラエルでは日本食の人気の高まっていますが、醤油、みりんや味噌などの材料は、米国や韓国からの輸入が中心です。

B 消費の動向

近年、イスラエルにおけるコメの消費量は横ばいで推移していますが、人口の増加と共に、今後は増加すると見込まれます。現在の1人当たりのコメの消費量は6.35kg/年と見積もられています。

主なコメの種類はペルシャ米、ジャスミン米、バスマティ米などの長粒種であり、一般的なスーパーマーケットでは短粒種はあまり見られず、主に日本食レストランなどで使用されています。日本産米については、主にオンラインショップで販売されています。

寿司は非常に人気が高く、特に巻き寿司がブームで、寿司フライなどイスラエル独特の巻き寿司も登場しています。同国の商都であるテルアビブでは、様々なレストランが巻き寿司を提供しており、仮に巻き寿司を提供している全てのレストランを日本食レストランに含めた場合、1人当たりの日本食レストランの数は世界で3番目に多いとさえ言われています。

国民の約7割がユダヤ教の食事規定であるコーシャに準拠した食品を消費していますが、ユダヤ教徒でない国民もおり、コーシャ以外の食品も販売されています。また、イスラエルではヴィーガンやベジタリアンの人口が多く、グルテンフリーの商品を好む消費者層も増えており、小麦粉の代わりに米粉を使う人が増加しています。

表-1 コメの生産・消費・輸出入の状況

MY(7月～翌6月)	2021	2022	2023
生産量(千トン)	0	0	0
消費量(千トン)	136	150	155
輸出量(千トン)	0	0	0
輸入量(千トン)	137	150	150

(出典)USDA(精米ベース) 2024年1月30日時点

表-2 日本からのコメの輸出状況

暦年	2021	2022	2023
輸出量(トン)	13	43	252
輸出単価(円/kg)	634	400	327

表-3 日本からの米菓の輸出状況

暦年	2021	2022	2023
輸出量(トン)	1	2	2
輸出単価(円/kg)	1,824	1,933	1,982

表-4 日本からの包装米飯等の輸出状況

暦年	2021	2022	2023
輸出量(トン)	0	0.2	0
輸出単価(円/kg)	0	955	0

(出典)財務省「貿易統計」(政府による食糧援助を除く) 2024年1月30日時点

コメの主な輸入先国・地域

タイ、オーストラリア、インド、ウルグアイ、パラグアイ、米国、ベトナム、イタリア、アルゼンチン、トルコ

2

流通チャネルと取引慣行

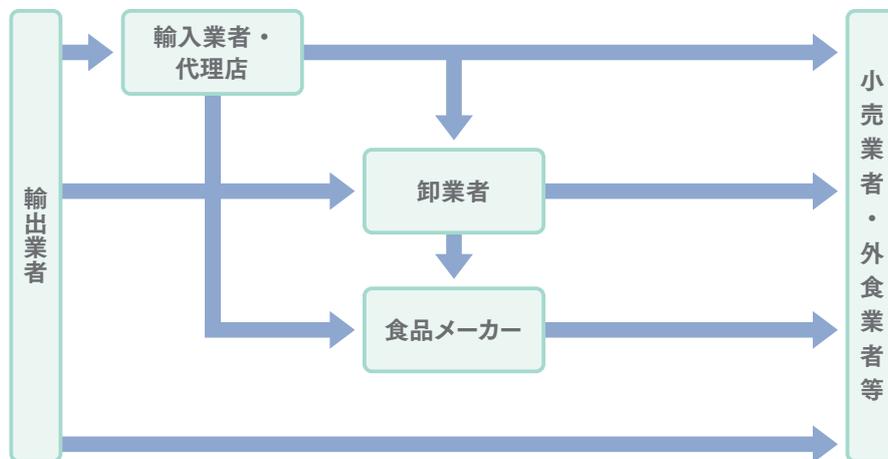
コーシャ認証の取得は義務ではないものの、大手小売店や食品メーカーはコーシャ認証を受けた食品のみを扱う傾向が強い

A 日本産米の流通経路

コメ・コメ加工品の輸入は自由ですが、輸入業者は保健省の食品管理局(FCS)に登録する必要があります。オンラインでの登録が可能であり、輸入許可書を有する輸入業者は輸入する食品をFCSに対して登録すれば、輸入が可能となります。

大手スーパーマーケットは小売市場の約6割を占め、主要な食料品の販売チャネルとなっています。これら大手は、通常の輸入業者や卸を間に挟んだ取引の他に、自社でも食品を輸入し、プライベートブランドの商品も展開しています。バルグで輸入し国内でパッキングされた食品も見られますが、その場合は原産国が不明となることもあります。

なお、インタビューによれば、各段階におけるそれぞれのマージン(利益幅)は輸入業者約10%、小売業者約50～100%となっています。



(出典)USDA Gain Report "Israeli Food Supply Chain" 2022及び現地聞き取りより

B 取引慣行

イスラエルの人口は約1,000万人であり、その大半が都市部に居住しているため、都市部に店舗を展開する現地の主要な小売とネットワークを持つ輸入業者や代理店との連携が非常に重要です。代表的な食品の輸入業者として、East&West Import and Marketing社、Sons of George Shukha社及びYama Vakedma社などが挙げられます。

スーパーマーケットや輸入業者の多くは、プライベートブランドでの商品開発を好む傾向があります。また、コーシャ認証は法的義務ではないものの、現地の食品メーカーや大手小売店はコーシャ認証のある食品のみを扱う傾向があります。一方で、小規模な小売店(例：日系食料品店など)にはこのような条件がないこともあります。

3

関税割当枠と関税

輸入関税はないが付加価値税がかかる

■ 関税割当枠

コメ、包装米飯、米菓、米粉のいずれも関税割当枠の設定はありません。

関税

コメ及びコメ加工品の輸入は無税ですが、輸入後(販売時)に17%の付加価値税(VAT)が課されます。

4

検疫制度と食品規制

EUの基準に則っているものの、独自の規制もある

A 検疫制度

輸入業者は食品管理局(FCS)が発行する輸入ライセンスを取得する必要があります。FCSは輸入食品は動物性食品と非動物性食品に分けられ、さらに動物由来でない食品の中でもセンシティブ食品と非センシティブ食品かによって、その輸入規制が異なります。

コメ・コメ加工品は非センシティブ食品として区分され、植物検疫証明書の添付は不要で、原産地証明書が必要になります。非センシティブ食品の輸入手続はオンラインで申請することができ、輸入申告書には製造業者及び輸入業者の社名、住所、商品名、用途(業務、消費等)、重量、包装方法等を記入する必要があります。また、輸出業者と製造業者が異なる場合は、輸出業者の社名と原産国を記載する必要があります。加えて、輸入業者の宣誓書も必要となります。

B 食品規制

製品表示の内容

イスラエルとEUの貿易量が増えていることから、近年の法改正では、4つの食品規制(化学的、生物的汚染物質、残留農薬等)でEU域内の規制を採用しています。2021年に改正された公衆衛生保護法(食品)では、食品の輸入手続が簡易化され、加えて国内の製品表示や規制が緩和されました(2023年1月から施行)。

なお、包装済み食品の表示内容は下記のとおりとなっています。

- a. 商品名
- b. 製造者、梱包者、流通者または輸入業者の社名及び住所
- c. 原産国名
- d. 重量
- e. 原材料
- f. 栄養表示
- g. 製造日、賞味期限(コメは賞味期限記載は免除)
- h. 保存方法(該当する場合)
- i. 用途

さらに、特定の栄養成分の「無・・」または「低・・」、「減・・」のような表示や「天然」、「生鮮(フレッシュ)」、「グルテンフリー」等の表示をするための個別の要件が規定されています。

イスラエルでは食品に対して、特定の表示基準や様々な要件があります。輸出業者は、現地における輸入業者等のパートナーを通じ、対象となる基準や要件を確認してください。

残留農薬基準・重金属及び汚染物質

現行の公衆衛生保護法では、食品に関する残留農薬基準及び重金属・汚染物質の基準はEUの基準に則っていますが、例外もあります(特に動物由来の食品やハチミツなど)。詳細については輸入業者に確認することが重要です。

東京電力福島第一原子力発電所事故に関連した輸入規制

2021年1月25日、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う日本産食品の輸入規制は撤廃されました。

5

小売店の店頭価格

日本産米は豪州や米国産の2倍、欧州産と同水準で販売

A コメの販売価格

イスラエルでは、日本産米はオンラインショップで販売されていることが一般的です。同じ中・短粒種の豪州産に比べ、日本産米の単価は2倍以上になります。日本産米は銘柄や産地が記載されていることが一般的ですが、他国産のコメは取扱業者のブランド名が強調される傾向があります。

表-5 コメの販売価格(調査月:2023年7月)

商品名	原産国(産地)	販売単位	価格(シケル)	販売単位での円換算*
Komachi	イタリア	1 kg	75.0	2,901
Koshihikari	日本	5 kg	272.0	10,521
Koshihikari Rice from Toyama	日本	1 kg	58.0	2,243
Ubara Rice - Shikiyutaka	日本	10 kg	320.0	12,378
Calrose Rice (Kosher)	米国	1 kg	16.0	619
Nishiki Rice	米国	1kg	28.9	1,118
Tamaki Gold California Koshihikari Short Grain	米国	1 kg	29.0	1,122
Sunwhite Calrose Rice	豪州	1kg	15.0	580

B 包装米飯の販売価格

イスラエルでは、包装米飯は一般的に普及しておらず、調査においてもオンラインで販売されている日本産の商品は1つのみでした。この日本産の包装米飯1パック(200g)の価格は、豪州産や米国産の精米1kgの価格に相当します。

表-6 包装米飯の販売価格(調査月:2023年8月)

商品名	原産国(産地)	販売単位	価格(シケル)	販売単位での円換算*
Radfa Microwaveable Hitomebore	日本	200 g	17.0	658

表-7 米菓の販売価格(調査月:2023年8月)

商品名	原産国(産地)	販売単位	価格(シケル)	販売単位での円換算*
Tobikko Arare(Rice Cracker Bits)	日本	50 g	19.0	735

*1シケル= 38.68円換算

C 米菓の販売価格

米菓についても、あまり販売されておらず、今回の調査で確認できたのは、オンラインで販売されていたアラレ1種類のみでした。容量は50gと少ないものの、価格はスナック類としては比較的高くなります。

6

インターネット販売の実態

イスラエルのオンライン食品市場は近年急成長を遂げており、2013年の約1.8億米ドルから2023年の11億米ドルと、直近の10年で約6倍に成長しています。特にコロナ禍での販売が急速に増加し、その勢いは今でも維持されています。米国農務省の報告書によれば、大手小売店の全体の売上高のうち、約2割はオンラインによる販売であると報告されています。このため、多くの大手小売店ではオンライン販売に力を入れています。

他方、日本食材を含むアジア系食材店もオンライン販売が増加しており、日本産コメ・コメ加工品も販売されています。

主要ECサイト	a. Shufersal	https://www.shufersal.co.il
	b. Yeinot Bitan	https://www.ybitan.co.il
	c. Victory	https://www.victoryonline.co.il/
	d. Tiv Ta'am (非コーシャ食品の最大手小売店)	https://www.tivtaam.co.il
	日本産米を含む日本食品を扱っているオンラインショップは以下のものがあります。	
	e. Yama Vakedma	https://yamavakedma.co.il/en/
	f. Go Japan Israel	https://il.gojapan.net/
	g. Taste of Asia	https://toa.co.il/taste-asia-food-products/
h. Tayo Asian Supermarket	https://www.ta-yo.co.il/	

日本産コメ・コメ加工品は高価格帯に位置しており、他の競合品（豪州・米国产米）の2倍以上の価格で販売されています。また、現在では、日本産コメ・コメ加工品は大手の小売店で販売されておらず、オンラインショップが主要な販売チャネルであり、現地での需要は限定的だと言えます。

日本産コメ・コメ加工品の普及及び認知度を高めるためには、現地での寿司ブームと日本産米を結びつけることが重要で、「本物の寿司」の味を現地事業者と連携してイスラエルの消費者に伝える機会を増やすことが効果的な切り口になると考えます。